

古代舟で太平洋横断

～船員のボランティア勇志を募集～



”6000年前、古代人は筏で海を渡り南米まで航海をしていた！？”

私たちは 日本であまり馴染みのない この学説を実証し、古代日本人の残したとされる幻のルーツを探るため南米エクアドルと日本の関係史を研究しています。現在はエクアドル政府の協力のもと歴史の調査や、古代から伝わる筏の保護、また環境保護も目的とした NGO 法人 Balsa Ecuatoriana - JP を設立するに到りました。

同時に同国海洋歴史研究所の協力を得て古代人が使ったとされる筏を再現し、第一段階として耐久性、操縦性を確認するためのエクアドル第一の都市、グアヤキル湾内における試験航海、第二段階としてエクアドル - メキシコ間を5ヵ月程度で往復する実証航海、最終目標としてはエクアドルから北上後、太平洋を横断する日本までの大航海を計画しています。

”筏に乗って大海原を冒険してやろう！ 歴史上の仮説を証明してやろう！”

この壮大な計画に賛同し、大海原へ一緒に出航してくれる熱い仲間を募集しています。この大きな夢に少しでも魅力を感じてくれる方々、私エクスペディションリーダー大和勇希が南米エクアドルの熱帯都市グアヤキルでお待ちしております。実験航海の詳細は下記ブログもしくはHPをご参照下さい。

Blog: <http://boyaproject.blog.shinobi.jp/Category/2/>

HP: <http://www.la-balsa.com>

E-mail: yuuki@la-balsa.com

携帯: (593) 086 978235